令和2年度 都立学校・学校経営シート

<u> </u>		<u> </u>			9 17 7 1	<u> </u>	_									
TZS I	都 立 杉 並 高 等 学 杉	全日制課程		進	実	<sub>漬</sub> 四 <sup>红</sup> 大	F制 学	66% 短	期 学	字 2% 学 材	引 交 10%	就職	1%	その・	他 :	21%
校	⟨⟨穹⟨⟩⟩ 自主・素直・気魄 ~眼高手低 ~			路	特	数 大学	常•短大	約7割の	進学実績	責。より高い	1目標に	向かって	チャレ	ンジする	5指導	を展開
章と	豊かな国際感覚を備えたグローバル	レ人材を育	基	主な	な部活	<b>助</b> 吹	<b>奏楽部、</b>	硬式野	球部、サ	ッカー部	、水泳部	、男子バ	バスケッ	<b>ルボー</b>	ル部	
	てる			学	校評(	西 生征	き、保護	養者の学	校生活流	· 5足度83	%					
所	= 166 0016 <b>東</b> ゴ	03-3391-6530		入	募集人	推广学	<ul><li>等:男子 り検査:</li></ul>	·33名、5 男子132		子123名	男女別定	マ員緩和	措置			
基_	(1) JR中央線阿佐ヶ谷駅 下車徒歩14分		本	l			. ,,	男子	2.36		男子				男子	2.75
ー   ア	<b>クセス</b> (2) 東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅 下車徒歩7分(3)			学		30 年	推薦	女子	4.07	31 年 推薦	女子	2.23	02 年 扌	推薦	女子	3.62
本学				者		年度				度			度			
			情	選	応 倍	募 入 率 学		m =		入 学		1.00	入 学		m <b>→</b>	
在   <sub>  </sub>  生	E 徒 数 944人(另于501人、女于443人)			  抜	倍 2	軽 学 生	学力	男子女子	1.28 1.43	学 生 学力	男子 女子	1.62 1.21	2 I		男子 女子	1.47 1.30
情      特	女育課程の 国語・英語・数学の習熟度別少人数編成授業実施、週2回7時間 対 強合宿、イングリッシュキャンプ、海外修学旅行、語学研修等体験的活動			=			検査			検査			_	検査		
	/ ページ http://www.ougipomi-h matro takyo ip 自律経営推進		報	IF												
報 ^	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	<b>万円</b> )				也〇三	文化・ス	ポーツ等	等特別推	薦(野球、	サッカー	-、水泳、	男子	バスケッ	小、吹	奏楽)
そ		<ul><li>・詰襟(黒)</li><li>・セーラー服(紺)</li></ul>		<b>→</b> +:	の 特 征	<b>到</b>	次 (4日)	₩本級(c 日	) 湯田 村工版	数行(7B) 立	[L&X(0 日 ) ¾	□ A K文学+5%	F(11 F)	△Ⅲ / (n F	1) 新学点	1.依(2日)
			<u> </u>	王 /3	ナナベニー	#   IIK	11自(4月)、	平月宗(0月	人 伊外州修	派1」(7月)、文	上宗(9万人)	# 7 1	J(II月)、	口"白宗(2)	一 ハイ	11 (3月)
目指	す 学 校 ○国際社会の一員としての自覚と、これから す 学 校 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○															父
	0日5字び、心身ともに健康な利力、体力を	:身に付け、在語	式で	四月	界の割る	きを見					切り角	□<人♠	を育	i (る	子 仪	
	今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価													
目	学習指導・進路指導の充実															
	<ul><li>□①生徒の自宅学習時間の定着を進める。</li><li>□②オンラインスピーキングを活用するとともに、英語の技能検定全員</li></ul>	 금														
標	<ul><li>● プラブインへに ーイングを活用するとこむに、英語の技能検定主動</li><li>● 受験などから生徒の英語力向上を図る。</li></ul>	₹														
(1)	③日常の補習・講習、長期休業期間の講習を計画的に実施する。															
	<ul><li>④進路希望実現のためにキャリアガイダンス講座を充実させる。</li></ul>															
	社会的役割を果たす自立した人間の育成															
	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じ															
	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。	3														
 目 標	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税	i														
 目	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。	i i														
目標②	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 特別活動・部活動等の充実	è														
 目 標	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 特別活動・部活動等の充実 ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。	i.														
目 標 ②	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 特別活動・部活動等の充実 ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。 ②体育祭、文化祭、合唱祭等を通じてリーダーの育成を図る。	it in the second of the second														
目標②目標	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 特別活動・部活動等の充実 ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。															
目標②	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 特別活動・部活動等の充実 ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。 ②体育祭、文化祭、合唱祭等を通じてリーダーの育成を図る。 ③文化スポーツ等特別推薦により当該部活動の充実を図る。															
目標②目標③数	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 特別活動・部活動等の充実 ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。 ②体育祭、文化祭、合唱祭等を通じてリーダーの育成を図る。 ③文化スポーツ等特別推薦により当該部活動の充実を図る。 ④19部に配置された部活動指導員、外部人材を活用して、当該部						<b>手度</b>		<b>手度</b>	31年原	FE	今年度 1標		3年度 0		
目標② 目標③ 数値	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 <b>特別活動・部活動等の充実</b> ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。 ②体育祭、文化祭、合唱祭等を通じてリーダーの育成を図る。 ②文化スポーツ等特別推薦により当該部活動の充実を図る。 ④19部に配置された部活動指導員、外部人材を活用して、当該部活動の充実と学習指導充実を進める。	内容				<b>29<sup>4</sup></b> 目標 60	<b>F度 実績</b> 17		<b>手度</b> 実績 20	目標	<b>度</b> <b>実績</b> 25	今年度  標    <b>6</b> 0			4年度 目標 60	05年度 目標 60
目標②目標③数値目	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 <b>特別活動・部活動等の充実</b> ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。 ②体育祭、文化祭、合唱祭等を通じてリーダーの育成を図る。 ②文化スポーツ等特別推薦により当該部活動の充実を図る。 ④19部に配置された部活動指導員、外部人材を活用して、当該部活動の充実と学習指導充実を進める。	内容				目標	実績	目標	実績	目標 §	実績 📑	標実		目標	目標	目標
目標②目標③数値	社会的役割を果たす自立した人間の育成 ①海外修学旅行、語学研修、海外研修、海外姉妹校交流等を通じて豊かな国際感覚を培ってグローバル人材の育成を進める。 ②18歳成年制度を視野に入れて、主権者教育、消費者教育、租税教育等を充実させ責任ある社会人の育成を進める。 ③人権尊重教育、体罰根絶、いじめの早期発見・対応を進める。 ・特別活動・部活動等の充実 ①部活動指導方針を明確にして計画的な部活動運営を進める。 ②体育祭、文化祭、合唱祭等を通じてリーダーの育成を図る。 ②文化スポーツ等特別推薦により当該部活動の充実を図る。 ④19部に配置された部活動指導員、外部人材を活用して、当該部活動の充実と学習指導充実を進める。  今年度の数値目標の 目標① 国公立、難関私立大学及びGMARCH以上の合格者	<b>内容</b> <b></b>				<u>目標</u> 60	<b>実績</b> 17	目標 60	<b>実績</b> 20	目標 5 60 85	<b>主績</b> 25	標 <b>60</b>		目標 60	<u>目標</u> 60	目標 60